

来年度予算編成に対する予算要望書提出

9月議会の決算審査も踏まえ、まもなく来年度の予算編成が行われていく時期です。党議員団は毎年この時期に、日本共産党西宮芦屋地区委員会と連名で予算要望書を市に提出しています。今年は8月31日に石井市長に手渡し、あわせて懇談も行いました。

予算編成要望項目は387項目

石井市長の挨拶の後、庄本地区委員長、まつお議員団長から挨拶を行い、387項目の要望書を市長に提出。その後、各委員会担当議員からそれぞれの重点項目説明を行ったうえで、市側からの質疑も含めた懇談を行いました。

緊急のコロナ対策中心の対応を求め

今年は突然の新型コロナウイルス問題がおき、いまだなおその影響は続いています。収束時期についても見通せず、医療や保健所体制の強化に加え、困窮する事業者をはじめ市民をどう支援していくのが緊急かつ大きな課題となっています。

こんどの要望は新年度予算対応だけでなく、コロナ対策で早急な対応を求める内容にもなりました。



【挨拶する庄本地区委員長(上)と要望書を手渡すまつお団長(右)】

9月議会、すでに一般質問(党議員団からは二人)と議案審査終了、今後決算審査が

佐藤みち子議員の質問

① 待機児童対策について

全国ワースト3位となった西宮市の保育所待機児童数。市は8月にその解決策として「国家戦略特区小規模保育事業」を使い、公立幼稚園と連携する1歳から3歳までの小規模保育所整備の方針を打ち出しました。3歳児は動きが活発になり、狭い保育室で1歳児と一緒に保育することの問題点を指摘。

② ジェンダー平等問題～見えてきた女性の働き方

全国では働く人の4割が非正規で、その約7割が女性。西宮市役所では職員の32%が非正規だが、その内85%が女性であることを紹介。特に学校給食調理員や保育士など、元々女性が多かった職種が非正規化されていることを指摘。今後、正規職員化を進めていくこと求めました。

まつお正秀議員の質問

① 名神湾岸連絡線について

3kmで約600億円の名神湾岸連絡線計画。すでに始まっている阪神高速湾岸線の延伸工事(六甲アイランドから長田区)に連動させる形で完成させる今回の計画には、第二次安倍政権が進めてきた国土強靱化路線の反映があるという問題点をすべく指摘。

② 自衛隊への名簿提供について

市は2月から自衛隊に対し、隊員募集に使う18歳と22歳の名簿を電子データで提供しています。個人情報保護の観点から問題であることから提供しないよう求めた上で、少なくとも福岡市や京都市の様に「提供しないで」と申し出た人は除外するように求めました。市は「問題ない」としながらも、今後は他市の事例を研究するとの答弁が。